

オンライン e ラーニングコース紹介

1. 航空保安知識

このコースを受講することで、航空保安への脅威やリスクに関する理解を深め、さらにその対策方法について学ぶことができます。主なテーマには国際的な保安基準、ベストプラクティス、業務に潜む危険、保安への脅威に関する具体例などがあります。

2. エアサイドの安全

このコースでは空港のエアサイドにおける業務に関して、幅広い知識を得ることができます。受講を通じて、空港の地上業務に関する軽微な事故、重大な事故、ランプの損傷などのリスクを軽減できるよう、エアサイドの安全の諸要素について深く学びます。

3. 人的要因

空港での業務は人間が中心となって遂行するものです。安全を確保し効率的に運営を進めていくためには様々な作業が必要となりますが、これを行うのは人間です。エプロンでの重大な事故や軽微な事故のうち、8割は何らかのヒューマンエラーや、会社が定めた規則、手続き、手順を守らなかったことが原因で発生しています。この e ラーニングコースでは、技能や知識を磨き、行動を改善することで、日々の業務で発生しうる人的要因について理解し、対策ができるようになることを目指します。

4. 旅客ハンドリング

このコースでは旅客ハンドリングの国際基準、チェックイン、出発ゲートでの業務、到着時の対応手順などについて学ぶことができます。この他に、緊急事態が発生した場合の対処方法や、特別な対応や扱いが必要な旅客への接し方についても理解することができます。

5. 航空機のハンドリングと搭載（ランプ）

このコースでは航空機のハンドリングや搭載に関する国際的な基準や手順について知識を深めることを目的としています。なお、このコースは IATA が発行する『空港グランドハンドリングマニュアル（AHM）』や『地上業務用安全監査（ISAGO）』で規定されている教育訓練要件に沿って設定されています。

6. 貨物ハンドリング

このコースでは、輸出入や通過貨物に関する手順など、航空貨物のハンドリングを取り巻く国際的な基準について知識を深めることを目的とします。この他に、緊急事態が発生した場合や特別な取り扱いが必要な貨物への対処方法についても理解することができます。

7. 危険物規則

このコースは航空会社のスタッフやグランドハンドリングスタッフを対象に、職務内容に応じて危険物規則（DGR）を理解することを目的としています。コースの内容は ICAO および IATA の危険物規則や勧告に準拠して設定されています。

8. 航空機のターンアラウンド調整

このコースではグランドハンドリングの設備や人的資源の活用方法を最適化し、安全への意識を高めることを目的として、航空機のハンドリング手順について知識を深めます。具体的な内容としては、航空機のターンアラウンドに関する業務をいかに完璧にこなすか、航空会社のニーズに応えるためには資源や手続きをどのように調整すればよいか、国際的な基準を採用することが決まった場合にそれをどう遵守していくかなどが含まれます。

9. ユニットロードデバイスのハンドリング規則 (ULDR)

ULD (ユニットロードデバイス) に関わる業務をしているスタッフは、自らの職務やその責任を内容とする教育訓練を定期的に行うこととされています。このコースでは航空会社のニーズに応えるため、ULD に関する規則やハンドリングについての手順を知り、さらに国際的な基準をどう遵守していくかについて学びます。

10. 動物輸送規則 (LAR)

生きている動物を輸送する理由は様々です。例えば、人間のペットや補助犬として、また、競技用あるいは繁殖・飼育の目的で輸送する場合があります。さらに、動物園に向けて動物を移送したり、科学的な目的で生物を運んだりすることなども考えられます。この e ラーニングコースは、グランドハンドリングスタッフ (旅客、ランプ、貨物の各ハンドリング担当者)、パイロット、乗務員、動物管理者、運送代理人などの受講を推奨します。

11. 威嚇的な態度の顧客への対応

航空会社、空港の運営者、グランドハンドリング会社などは威嚇的な態度を取る旅客やマナーの悪い旅客が起こす問題に常に気を揉んでいます。このような問題は世界中でどんな利用者からも起こりうるものです。迷惑行為を行う旅客にうまく対応するためには、日頃からよく用心しておく必要があるといえます。このコースでは威嚇的な顧客が現れた場合の実践的な解決方法や、地上あるいは機内で問題が長引かないようにするための対処方法について扱います。

12. 医薬品貨物のハンドリング

今日、世界の医薬品物流市場は他のどの貨物を輸送する場合よりも厳しく規制され、高額であり、さらに慎重に貨物を取り扱う必要のある分野です。航空会社、貨物ハンドリング会社、フォワーダーは、医薬品物流という収益率の高い急成長中の市場でシェアを獲得するために、国際的な規則を遵守しなければなりません。このコースでは航空会社のニーズに応えるため医薬品のハンドリングに関する手順を知り、国際的な基準を採用することが決まった場合にそれをどう遵守していくかについて学びます。

13. 航空業界入門

このコースは航空業界に携わるスタッフが、航空業界に関する基本知識を得て、理解を深めることを目的に設定されています。航空業界の基本情報を知るため、新入社員の研修のため、そして既存の社員が最新の知識を身に付けるために受講を推奨します。

14. 空港入門

このコースは航空業界に携わるスタッフが、空港や空港運営に関する基本知識を得て、理解を深めることを目的に設定されています。空港や空港運営の情報を知るため、新入社員の研修のため、そして既存の社員が最新の知識を身に付けるために受講を推奨します。

15. 航空貨物業界入門

このコースは航空業界に携わるスタッフが、航空貨物業界に関する基本知識を得て、理解を深めることを目的に設定されています。航空貨物業界の情報を知るため、新入社員の研修のため、そして既存の社員が最新の知識を身に付けるために受講を推奨します。

16. 安全管理システム（SMS）入門

このコースでは航空業界に携わるスタッフが、安全管理システム（SMS）に関する基本知識を得て、理解を深めることを目的に設定されています。空港のエアサイドにおいて業務を遂行する会社は必ず安全管理システムを確立し、合理的な対策を実施することで、従業員やその他の関係者の健康や安全を確実に守ることが求められています。